

## 令和4年度 大麻まちづくりセンターの主な取組

事業名

まちづくり組織活動支援事業・地域交流活動推進事業

P

### ●事業実施に至った背景、目的

#### (1) まちづくり組織活動支援事業

まちづくりに対する意識の共有を図ることを目的とし、大麻地区まちづくり委員会再稼働への第一ステップとして位置付けしている「花のあるまちづくり事業」を継続する。大麻地区の歴史および史跡散策マップなどを載せたガイドブックの作成に取り組み、将来的には、歴史観光スポットとして、地域内外から集客を図り、当地区の活性化に繋げる。

#### (2) 地域交流活動推進事業

センター便り・行事案内等をセンター職員により訪問配布し、色々な意見・要望を参考に今後の大麻地区のまちづくりに繋げる。

### ●事業を実施するまでの過程(関係機関との打ち合わせ等)

第1回運営推進委員会(令和4年4月15日開催)において、令和4年度大麻まちづくりセンター取組方針として、それぞれの取組について認識を共有した。

第3回運営推進委員会(令和4年12月9日開催)において、上記取組方針の進捗状況を報告し認識を共有した。

D

### ●事業の概要

#### (1) まちづくり組織活動支援事業

令和4年4月10日・・・コスモス種まき 令和4年9月4日・・・コスモス畑の整備  
令和4年6月・・・大麻ガイドブック作成プロジェクトチーム立上げ作成に取り組む。

#### (2) 地域交流活動推進事業

令和4年5月より、毎月25日付で発行するセンター便り等を職員3名で大麻地区(3町内)に訪問配布を開始する。些細な事であるが、「シーグラスを使った物づくりをしたら良いのに」の声があり、子供たちの夏休みの作品作りにシーグラスを使った写真盾を作成。文化祭の作品作りにシーグラスを使ったキャンドルランプを作成。またセンター便りの写真が白黒だと見えにくいとの声があり、10月よりカラーによりセンター便りを作成配布。

C

### ●事業実施後の振り返り

#### (1) まちづくり組織活動支援事業

「花のあるまちづくり事業」「ガイドブック作成プロジェクト」は、再稼働を目指している大麻まちづくり委員会の事業として継続予定。

#### (2) 地域交流活動推進事業

職員によるセンター便りの配布は令和4年度で終了し、今後は大麻まちづくり委員会の事務局として連携しまちづくりに取り組む。

A

### ●令和5年度以降の方向性

令和4年9月9日大麻地区自治会・・・大麻まちづくり委員会再稼働の声が上がる。

令和4年12月13日大麻地区自治会・・・まちづくり委員会再稼働準備委員会立上げ。

令和5年1月中旬にまちづくり計画策定委員会開催し、まちづくり計画(案)・R5年度事業計画(案)・予算計画(案)の作成に取り組み、令和5年度第一四半期を目途に再稼働を予定。

